



## 《将来に向けた取組方針》

安藤ハザマは、豊かな青い地球を守り、サステナブルな社会を実現するため、グループをあげて「環境保全」と「環境負荷低減」に貢献します。そのために以下の環境方針を掲げます。

- ①低炭素社会の実現に向けて、温室効果ガスの排出量削減に取り組みます。
- ②循環型社会の実現に向けて、建設副産物の削減を推進します。
- ③自然共生社会の実現に向けて、生物多様性を保全、回復し、創出する活動を展開します。
- ④環境マネジメントシステムを継続的に改善し、環境保全の成果を高めます。

## 〈これまでの取組み〉

建設事業に係る生物多様性に配慮した取り組みを確実に行うために、社内各部署のメンバーからなるワーキンググループを立ち上げ、「生物多様性に関するガイドライン」を制定・改定し、環境目的・目標を掲げ、希少種保全、緑化など生物多様性保全に資する取組みに必要な設計・施工案件を支援するとともに、社内外へのPR・啓発活動を実施しています。

具体的には生物多様性に関する社内向けポータルサイト「いきものインフォ」を運用し、建設現場や設計での取組み事例や関連情報を掲載し、顧客への技術提案に活用しています。また建物緑化の設計支援ツール「いきものプラス」を開発し、生物多様性に配慮した緑化計画の立案をサポートし、CASBEE（建築環境総合性能評価システム）評価の向上を図っています。2019年にはつくば市の技術研究所内に「生物多様性緑化実証フィールド」を設置し在来種を植栽し、緑化が持つ様々な機能を十分発揮させるための長期的な調査・研究を行っています。



「いきものインフォ」トップページ



サンゴの移植



希少植物のモニタリング



生物多様性緑化実証フィールド